

全国一般全国協

2014年11月18日 124
全国一般労働組合全国協議会
 編集発行人 渡辺啓二
 東京都港区新橋5-17-7 小林ビル
 TEL03-3434-1236 FAX03-3434-0334
 URL: http://www.nugw.jp/
 Email: nugw@nugw.jp



第24回大会（東京蒲田）

●24回定期大会は、新たに組織された東横イン労組教賀支部（洛南ユニオン）の代議員はじめ、女性代議員・傍聴者の仲間達が、前回大会より多く参加した。そして、眼前の労働法制の大改悪を阻止する闘いの強化、最賃闘争、戦争をする国を許さない闘い、そして、原発再稼働阻止と福島原発・除染労働者の闘いを、地域・全国から支えることを決定した。また、インターネットを使っている発達力強化などが議論され、非正規労働者の

●15春闘勝利、均等待遇・生活防衛・大幅賃上げを闘い取るろう！ 第24回定期大会の成果をバネに組織強化を！

闘いと組織化の援助、均等待遇を勝ち取る闘いの重要性が確認された。とりわけ労契法20条を武器としたメトロコマース支部の闘い、社会保険「加入条件」の「3/4の内かん」問題での国・年金機構の違法性を争うゼネラルユニオンの裁判闘争が報告され、支援強化が確認された。中小民間の大結集に努力し、15春闘勝利、組織化と女性・次世代仲間の躍進を勝ち取る一丸となった大会をバネに、更なる組織強化を勝ち取る。

●労働者派遣法は三度廃案だ！ 残業代ゼロ・長時間労働・過労死促進の労働法制の大改悪を許さず闘おう！

今、生涯派遣と低賃金を強いる労働者派遣法「改正案」の廃案が決まった。全労協・全労連・M・I・Cを始めとした仲間達との「安倍政権の雇用破壊に反対する共同アクション」の運動と世論の後押しで、早期の衆院解散という情勢の中での廃案だ。

●10/5 第五回定期大会の成功かちとる 宮城合同労組

10月5日、宮城合同労組の第54回定期大会が各職場の代議員と執行委員計32名、そして宮城全労協の仲間2名の参加で開催されました。田邊副委員長が、安倍内閣が9月29日から始まった臨時国会で先の通常国会で廃案になった派遣法改悪案を再び上程するなど、追いつくのが大変なくらい急ピッチで悪政に突っ走って

厚生年金保険法や健康保険法の、どこをみて、労働時間による加入基準はない。一般公務員・船員・日雇など、他の保険適用者の除外規定があるだけだ。だが半世紀前、当時の社会保険庁が、パートの加盟キャンペーンの際、その「内かん」（通達でもない内部マニュアル）で「正規の4分の3以上の労働時間を加盟促進の目安にした」ことから、あたかも、「週30時間以上加入」との誤った適用条件が横行してきた。今や何と、年金事務所の職員や、審査委員会まで巻き込み、全国的に混乱している。また悪質な事業者は、週29・5時間などの脱法で、加入を拒否している。そこで、ゼネラルユニオンは、「この内かんは違法で、非正規でも労働時間にかかわらず、誰でも社会保険に加入できる」として、国を被告とした裁判を続けている。

●11・22 がんばれメトロレディー！ 非正規大集会

■名称：11・22 がんばれメトロレディー！ 非正規大集会
 ■日時：2014年11月22日（土） 14～17時（開場13：30）
 ■場所：田町交通ビル6階ホール（JR田町駅「芝浦口」徒歩3分）
 ■参加費：無料（カンパ歓迎）
 ■連絡先：東部労組（電話03-3604-5983）

2006年、岩国市民は住民投票によって「これ以上の基地負担はがまんできない！ 子・孫のために平和な街を！」と米軍再編拒否の意思表示を示しました。

●2014年岩国行動に集まろう！ 戦争と改憲攻撃との闘いの前進を！

2006年、岩国市民は住民投票によって「これ以上の基地負担はがまんできない！ 子・孫のために平和な街を！」と米軍再編拒否の意思表示を示しました。

●10/19 戸村良人氏撮影

10月5日、宮城合同労組の第54回定期大会が各職場の代議員と執行委員計32名、そして宮城全労協の仲間2名の参加で開催されました。田邊副委員長が、安倍内閣が9月29日から始まった臨時国会で先の通常国会で廃案になった派遣法改悪案を再び上程するなど、追いつくのが大変なくらい急ピッチで悪政に突っ走って

●スケジュール

12/13(土) 18:30~ 15けんり春闘発足集会 @韓国YMCA会館
 1/31(土) 17:30~ 全国協 各部会(運輸・介護など)
 2/1(日) 12:30~ @神明プラザ 各県代表者会議

トヨタ自動車の2015年3月期の連結利益が、上場企業では初めて2兆円に達する見通しだといふ。



東京メトロ駅売店の非正規労働者として正社員との賃金差別をなくすために闘っている東京東部労組メトロコマース支部は11月22日、同じ差別や低賃金に苦しん

11/22 東部労組メトロコマース支部の非正規大集会にご参加を！
 東京東部労組

でいる非正規労働者によつしよに立ち上ることを呼びかける大集会を開きます。同支部組合員の闘いを描いたドキュメンタリー映画『メトロレディーブルース』、『続・メトロレディーブルース』（いずれもビデオプレス作）を一挙上映。第2部では「メトロレディーぶつちやけ音ブーク」と題して同支部組合員が思いのたけを語りま

●10/5 第五回定期大会の成功かちとる 宮城合同労組

10月5日、宮城合同労組の第54回定期大会が各職場の代議員と執行委員計32名、そして宮城全労協の仲間2名の参加で開催されました。田邊副委員長が、安倍内閣が9月29日から始まった臨時国会で先の通常国会で廃案になった派遣法改悪案を再び上程するなど、追いつくのが大変なくらい急ピッチで悪政に突っ走って



10/19 戸村良人氏撮影

●11/29 戦争と改憲攻撃との闘いの前進を！

2014年岩国行動(要綱)

●11/29(土) 14:00~ 交流と討論の集い1部 @岩国市福祉会館
 岩国報告「変貌する米軍岩国基地と岩国市民の闘いの歴史」
 沖縄、京都、厚木など各地報告
 ◎18:00~ 岩国☆希望の祭 @岩国市民会館
 ●11/30(日) 9:00~ 交流と討論の集い2部 @岩国市福祉会館
 アジア太平洋地域の米軍基地の状況
 フィリピン、韓国、米国など報告
 ◎12:00~ 反戦パレード

●11/29 戦争と改憲攻撃との闘いの前進を！

2014年岩国行動(要綱)

●11/29(土) 14:00~ 交流と討論の集い1部 @岩国市福祉会館
 岩国報告「変貌する米軍岩国基地と岩国市民の闘いの歴史」
 沖縄、京都、厚木など各地報告
 ◎18:00~ 岩国☆希望の祭 @岩国市民会館
 ●11/30(日) 9:00~ 交流と討論の集い2部 @岩国市福祉会館
 アジア太平洋地域の米軍基地の状況
 フィリピン、韓国、米国など報告
 ◎12:00~ 反戦パレード

●11/29 戦争と改憲攻撃との闘いの前進を！

2014年岩国行動(要綱)

●11/29(土) 14:00~ 交流と討論の集い1部 @岩国市福祉会館
 岩国報告「変貌する米軍岩国基地と岩国市民の闘いの歴史」
 沖縄、京都、厚木など各地報告
 ◎18:00~ 岩国☆希望の祭 @岩国市民会館
 ●11/30(日) 9:00~ 交流と討論の集い2部 @岩国市福祉会館
 アジア太平洋地域の米軍基地の状況
 フィリピン、韓国、米国など報告
 ◎12:00~ 反戦パレード



11/29 戦争と改憲攻撃との闘いの前進を！

今年5月に社員・パート31名で組合を立ち上げ、初めて今回全国大会へ参加させて頂きました。

どの方も色々な状況で組合を立ち上げ戦っていて、会社というのはやはり従業員あつてのものだと思つて、少しでも従業員の声が発せられるように、より良く働ける場に改善されれば良いなと思つていました。

また東横インの担当の組合の方とお話しさせて頂き、他店での組合立ち上げ・成果・現状を聞き、今は先の見えない前進しているの

川内原発の再稼働は許さない！
9・28 鹿児島・天文館公園に七五〇〇人

9月28日、鹿児島・天文館公園のストップ川内原発再稼働全国集会に参加してきました。現地はともかく「熱い」のです。再稼働阻止の熱気があふれ、七五人が結集しました。

規制委員会・県・市は避難計画・火山活動・地震（活断層）等が十分に説明できないままに、そして30キロ圏内住民が圧倒的に再稼働に反対する中、その意思を無視して再稼働を強行しようとしています。沸騰型式の福島とは違う加圧式型だから安全だとは言いきれない事が歴然としているのに、川内を突破口に玄海・大飯・高浜・美浜・泊・伊



第二四回定期大会に参加しての感想
「少しでも前に...勇気を頂きました」
 東横イン労組敦賀支部・大坊布美子

全国には様々な労働問題がありますが、直接、当事者からお話しを聞く事ができ、とても貴重な2日間でした。暴れる社長を取り押さ

かはずきりと分からない団体交渉が続いている中、私達も諦めず少しでも前に進めば結果はいつか出るんだと、とても勇気を頂きました。

他店に比べれば遙かに人



今秋9月より「残業代ゼロ」制度の本格討議が、労働政策審議会・労働条件分科会にて計6回が開催され、雇用共同アクションの抗議行動が、全労働団体とともに取り組まれてきた。

政府・財界は、次期通常国会での法案提出を目的に、2〜3ヶ月の拙速審議で労働政策にまとめ・建議をさせようというのだ。派遣法改悪案が、2回も廃案になった背景には、これ以上の不

生涯派遣」わらわ改悪法案の二度目の廃案かちとる！

10月22日、院内で「派遣法改悪を許さな！審議入り阻止！集会（雇用共同アクション）」と「派遣法「改正」案の問題点を考える！集会（労働弁護団）」を全力で取り組んだ。

11月18日、安倍首相は衆議院解散・総選挙を表明し、労働者派遣法改悪案は、ついに廃案となった。現行派遣法は、「臨時的・一時的」なものとの原則から、専門26業務を除き、受入れ期間を同じ職場では最長3年としている。ところが、改悪案は3年毎に人を代えれば永続的に使え、また所属課を替えれば一生派遣を使い回しできるというもの。

事実上、使い捨て生涯派遣を正社員と置き換え、派遣制度の無制限拡大を狙っている。不安定・低賃金・無権利な働き方の強要は、絶対に許すことはできない。

全労協や全労連、M I C（マスコミ文化情報労組）科会で始まっている。11月17日まで計6回が開催され、雇用共同アクションの抗議行動が、全労働団体とともに取り組まれてきた。

政府・財界は、次期通常国会での法案提出を目的に、2〜3ヶ月の拙速審議で労働政策にまとめ・建議をさせようというのだ。派遣法改悪案が、2回も廃案になった背景には、これ以上の不



安定・低処遇の働き方に対する圧倒的多数の労働者の怒りと反発があるからだ。アベノミクス成長戦略の要である労働時間規制の緩和

「固定残業代（みなし時間外労働賃金）」について、本年二度の東京労働局への要請行動を、全国一般東京協議会が行った。

しかし労働局側は、組合側が例示した契約類型の違法性を回答できないばかりか、この間の最高裁判例に基づいての明確な指導も助言しなかった。小里機材事件判決など最高裁判例法理のいう、いわゆる固定残業代の基本給からの「明確区分制」についての違法性問題には回答は得られず、さらには、労働局労働基準部から、「最高裁判決が出てから、直ちにそれに従う訳でも、直ちにそれに従う訳で

10/27 最高裁判例法理に基づき「固定残業代制度」の規制強化を！厚生労働省に申入れ 全国協本部

「固定残業代（みなし時間外労働賃金）」について、本年二度の東京労働局への要請行動を、全国一般東京協議会が行った。

しかし労働局側は、組合側が例示した契約類型の違法性を回答できないばかりか、この間の最高裁判例に基づいての明確な指導も助言しなかった。小里機材事件判決など最高裁判例法理のいう、いわゆる固定残業代の基本給からの「明確区分制」についての違法性問題には回答は得られず、さらには、労働局労働基準部から、「最高裁判決が出てから、直ちにそれに従う訳でも、直ちにそれに従う訳で



「全国の闘いを生で聞き決意を強くする」
 宮城合同労組地域支部・畠山健治

方などの再稼働を議論してあります。大飯判決では生存権が優位にあるとしました。この思いを胸に多くの女性や子供も労働者も隊列を組み、右翼の妨害をはねのけ鹿児島繁華街をデモ行進しました。

展示館で九電側の説明をとりあえず聞き、経産省テント6号店を訪れ激励してきました。すべての原発を

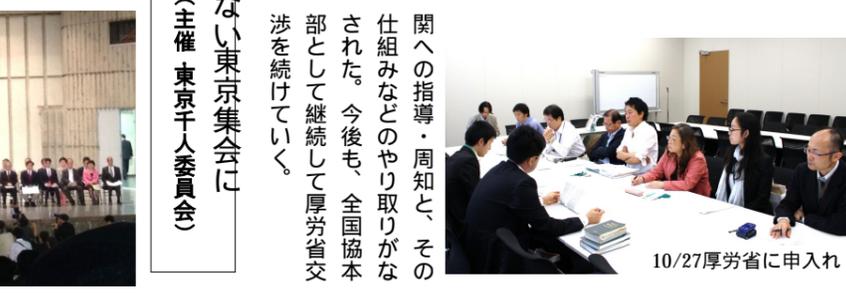
数が多い敦賀駅前なので、さらに皆で協力し合い頑張っ

潤うのは企業食物連鎖の頂点に位置する人達だけではないかと私は思います。コスト削減策を、底辺で働く人達だけに押し付けるのは、無能な経営者の責任逃れです。より一層、企業としての使命を問いたたいていか

10月17日、戦争をさせない千人委員会主催で「戦争への道をゆるさない東京集会」開催され、日比谷公会堂には一九 人が結集した。前泊博盛さん（沖縄国際大学教授）が講演を行い「政府は危険な米軍基地と原発を沖縄・福島など地方におしつけ、都合が悪い事は全て無かった事にしてきた」と鋭く批判した。演壇脇には全労協や全国一般など多くの組合旗も掲げられ、多くの組合員が反戦平和の決意を新たにしました。

10/17 戦争への道をゆるさない東京集会に一九〇〇人が結集（主催 東京千人委員会）

10月17日、戦争をさせない千人委員会主催で「戦争への道をゆるさない東京集会」開催され、日比谷公会堂には一九 人が結集した。前泊博盛さん（沖縄国際大学教授）が講演を行い「政府は危険な米軍基地と原発を沖縄・福島など地方におしつけ、都合が悪い事は全て無かった事にしてきた」と鋭く批判した。演壇脇には全労協や全国一般など多くの組合旗も掲げられ、多くの組合員が反戦平和の決意を新たにしました。



える息子。実際にあった中小企業の団交での衝撃的な映像も見ました。企業は人件費を始め、いかにコストを下げるかの削減をします。それは下請け企業に対してと同じです。景気の良かった時代はコストなど気にせず、右肩上がりの増収で済んだ話なのでしょう。そつではなくなつた今、潤うのは企業食物連鎖の頂点に位置する人達だけではないかと私は思います。コスト削減策を、底辺で働く人達だけに押し付けるのは、無能な経営者の責任逃れです。より一層、企業としての使命を問いたたいていか

「結成21年、中央労働委員会での闘いの励みに...」
 大阪YMCA労働組合書記長・石原めぐみ

私たちは、組合の権利を回復するため、全国で奮闘する仲間がいることを励みに、諦めることなく立ち向かおう、と決意を新たにしています。

来年も、全国協の加盟組合として名を連ねられるよう頑張ります。今後とも、宜しくお願いいたします。

益々重要になってきています。全国の闘いを生で聞き、私はより決意を強くしました。

良い報告が出来るように頑張ります。この様な機会を与えてくださった事に感謝します。

私達は、組合の権利を回復するため、全国で奮闘する仲間がいることを励みに、諦めることなく立ち向かおう、と決意を新たにしています。

来年も、全国協の加盟組合として名を連ねられるよう頑張ります。今後とも、宜しくお願いいたします。

